

子育てしやすい環境づくりを進めるためのアンケート ご協力をお願い

<小学生児童の保護者の皆様>

日頃から町民の皆様には、町政の運営にご理解・ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

町では「第2期和東町子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子ども・子育てに関する施策や事業を推進しています。このたび、新たな「第3期和東町子ども・子育て支援事業計画」の策定を進めるにあたり、子育て家庭の生活状況や町の施策に対する、保護者の皆様のご意見・ご要望を計画に反映させるためにアンケートを実施いたします。

お子さんが複数いらっしゃるご家庭には、複数通の調査票が届きます。大変お手数ですが、それぞれのお子さんの状況について、お子さんの人数分の調査票への記入をお願いいたします。

なお、ご回答いただいた調査内容は、本町の計画及び事業実施に利用させていただくものです。回答者個人が特定されたり、他の目的に利用したりすることは一切ございません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解の上、期日までにご回答いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和6年2月 和 東 町

【ご記入にあたってのお願い】

1. お子さんの保護者の方が無記名でご回答ください。（調査票に氏名を書く必要はありません。）
2. 回答は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。（ことわりのある場合を除く）
3. 回答は、選択肢に○をつける場合と、文字や文章を記入する場合があります。
 - ①選択肢の場合：選択する数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。
「その他」には（ ）内に具体的な内容を記入してください。
 - ②自由記入の場合：ご意見やお考えについてご記入ください。
4. 設問によって回答する方が限定される場合があります。ことわり書きや矢印に従ってください。
なお、特にことわりのない場合は、次の設問へお進みください。
5. ご記入いただきました調査票は、以下の方法にて、提出（投函）していただきますようお願い申し上げます。

和東小学校で調査票をお受け取りになった方	同封の封筒に調査票を入れ、和東小学校か町役場の福祉課窓口までご提出ください。
自宅に郵送で調査票が届いた方	同封の返信用封筒に調査票を入れ、ポストに投函ください。（切手不要）

提出（投函）期限 令和6年3月15日（金）

◎本調査への質問または不明な点については、下記までお問い合わせください。

和東町福祉課 担当（平島）

電話：0774-78-3006

F A X：0774-78-2799

Eメール：fukushi@town.wazuka.lg.jp

（開庁日時：月～金曜日（祝日を除く）8時30分～17時15分）

【調査票における用語の定義】

- 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
 保育園：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
 認定こども園：幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設
 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援

封筒のあて名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問1 あて名のお子さんは、小学校の何年生ですか。(1つに○)

1	1年生	2	2年生	3	3年生
4	4年生	5	5年生	6	6年生

問2 あて名のお子さんを含めて、お子さんは何人ですか。(1つに○)

1	1人	2	2人	3	3人	4	4人以上
---	----	---	----	---	----	---	------

問3 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1	母親	2	父親	3	その他()
---	----	---	----	---	--------

問4 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1	配偶者がいる	2	配偶者はいない	3	その他(事実婚など)
---	--------	---	---------	---	------------

問5 母親、父親の該当する年齢階層をお答えください。(それぞれあてはまるもの1つに○)

※ひとり親家庭の方は、母親または父親のみお答えください

母親	1	20歳代	2	30歳代	3	40歳代	4	50歳代	5	60歳以上
父親	1	20歳代	2	30歳代	3	40歳代	4	50歳代	5	60歳以上

問6 お子さんとの同居の状況をお答えください。続柄はお子さんからみた関係です。(あてはまる番号すべてに○)

1	父母同居	2	父同居(ひとり親家庭)	3	母同居(ひとり親家庭)
4	祖父または祖母が同居	5	祖父または祖母が近居	6	その他()

※近居とは、概ね30分以内程度に行き来できる範囲にお住まいであるということです。

問7 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。続柄はお子さんからみた関係です。(1つに○)

1	父母ともに	2	主に母親	3	主に父親	4	主に祖父母	5	その他()
---	-------	---	------	---	------	---	-------	---	--------

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問8 子育ては楽しいときもあれば、つらいときもありますが、お気持ちに一番近いものをお答えください。(1つに○)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 とても楽しい | 2 楽しい |
| 3 少し不安、または負担を感じる | 4 とても不安、または負担を感じる |
| 5 どちらともいえない | |

問9 お子さんを育てる中で、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。お子さんのこと、保護者のことをそれぞれお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | |
|--|----------------------|-----------------|-----------|
| 【お子さんのこと】 | | | |
| 1 病気や発育・発達 | 2 食事や栄養 | 3 育児の方法 | 4 子どものしつけ |
| 5 子どもとの接し方 | 6 子どもの遊び | 7 子どもの教育や将来の教育費 | |
| 8 子育てで出費がかさむ | 9 子どもの生活リズムが乱れている | 10 子どもとの時間がとれない | |
| 11 友だち付き合い(いじめ等を含む) | 12 登校拒否・不登校 | | |
| 13 特になし | 14 その他 () | | |
| 【保護者のこと】 | | | |
| 15 仕事や自分のやりたいことができない | 16 配偶者・パートナーの協力が少ない | | |
| 17 話し相手や相談相手、協力者がいない | 18 保護者同士の交流・付き合いが難しい | | |
| 19 子どもを叱りすぎているような気がする | | | |
| 20 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう | | | |
| 21 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない | | | |
| 22 子育てによる身体の疲れが大きい | 23 夫婦で楽しむ時間がない | | |
| 24 家族の中での子育て方針の違い | 25 住居が狭い | 26 特になし | |
| 27 その他 () | | | |

問10 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 いる／ある ⇒問10-1 | 2 いない／ない ⇒問11 |
|----------------|---------------|

問10で「1 いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問10-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------|---------------------------|
| 1 祖父母等の親族 | 2 友人や知人 |
| 3 近所の人 | 4 子育て支援施設(いきいき子ども館等)・NPO |
| 5 保健所(山城南保健所) | 6 小学校・学校の先生 |
| 7 民生委員・児童委員 | 8 医師など医療関係者 |
| 9 町の子育て関連担当窓口 | 10 母子父子自立支援員・ひとり親家庭福祉推進委員 |
| 11 児童相談所 | 12 民間の電話相談 |
| 13 その他 () | |

再度、すべての方にうかがいます。

問 11 あなたのご家庭では、ご近所や地域の人々との付き合いはどの程度ですか。(1つに○)

1 親しい	2 付き合いがあり、やや親しい
3 少々付き合いがある	4 付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度
5 わからない	

問 12 お子さんは次のような催し(町内外問わず)へ参加していますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 子育て支援サークルの活動	2 スポーツ活動
3 文化・音楽活動	4 キャンプ等の野外活動
5 子ども会等の青少年団体活動	6 リサイクル等の環境分野での社会貢献活動
7 その他の活動 ()	

問 13 お子さんの休日や夜間の急な発熱などの急病時には、どのように対応されていますか。(最もあてはまる番号1つに○)

1 休日救急診療所	2 かかりつけ医
3 電話相談	4 その他 ()
5 受診できる医療機関を知らない	

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

◎ひとり親家庭の場合は、母親または父親のみお答えください。

問 14 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)は次の表のどれですか。また、1年後はどのようになる予定か(変更のない方も)お答えください。(それぞれあてはまるもの1つに○)

(1) 母親

就労状況		現在		1年後
フルタイム就労(育休・介護休業中も含む)		1	⇒	1
パートタイム就労 (育休・介護休業中も含む)	就業時間：月当たり120時間以上	2		2
	就業時間：月当たり48時間以上120時間未満	3		3
	就業時間：月当たり48時間未満	4		4
就労していない		5		5

(2) 父親

就労状況		現在		1年後
フルタイム就労(育休・介護休業中も含む)		1	⇒	1
パートタイム就労 (育休・介護休業中も含む)	就業時間：月当たり120時間以上	2		2
	就業時間：月当たり48時間以上120時間未満	3		3
	就業時間：月当たり48時間未満	4		4
就労していない		5		5

※フルタイムとは、1週5日程度・1日8時間程度以上の就労をいいます。

あて名のお子さんの放課後児童クラブの利用についてうかがいます。

問 15 お子さんについて、平日の放課後や週末の時間をどのような場所で過ごしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1 自宅 | 2 祖父母宅や友人・知人宅 |
| 3 習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、塾など) | 4 いきいきこども館 |
| 5 放課後子ども教室(※1) | 6 放課後児童クラブ(※2) |
| 7 その他(公民館、公園など) | |

※1 「放課後子ども教室」…地域の協力を得て、週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※2 「放課後児童クラブ」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供する取組。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問 15-1 は、問 15 で「6 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

問 15-1 放課後児童クラブに対してどのように感じていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 定員を増やしてほしい | 2 利用時間を延長してほしい |
| 3 施設・設備を改善してほしい | 4 指導内容を工夫してほしい |
| 5 その他() | 6 現在のままでよい |

問 15-2 は、問 15 で「6 放課後児童クラブ」に○をつけなかった方にうかがいます。

問 15-2 放課後児童クラブを利用していない主な理由をお答えください。(1つに○)

- 【お子さんの身の回りの世話を主にしている方(主な保護者)が、】
- | |
|---------------------------------------|
| 1 現在就労していないから |
| 2 就労しているが、放課後児童クラブを知らなかったから |
| 3 就労しているが、近くに放課後児童クラブがないから |
| 4 就労しているが、放課後児童クラブに空きがないから |
| 5 就労しているが、放課後児童クラブの開所時間が短いから |
| 6 就労しているが、利用料がかかるから |
| 7 就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから |
| 8 就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから |
| 9 就労しているが、他の施設に預けているから |
| 10 その他() |

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 16 この1年間に、お子さんが病気やけがで学校を休んだことはありますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 あった ⇒問16-1 | 2 なかった ⇒問17 |
|--------------|-------------|

問 16 で、「1 あった」に○をつけた方にうかがいます。

問 16-1 お子さんが病気やけがで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対応としてあてはまるものはどれですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------------|----------------|
| 1 父親または母親の就労していない方が子どもをみた | |
| 2 父親が休んだ | 3 母親が休んだ |
| 4 (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった | |
| 5 病児・病後児の保育を利用した | 6 ベビーシッターを利用した |
| 7 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | |
| 8 その他 () | |

子育て支援対策の全般についてうかがいます。

問 17 和束町における子育て支援への満足度はどの程度ですか。(1つに○)

← 満足度が低い					満足度が高い→	
1	2	3	4	5		

問 18 和束町は、子育てのしやすい環境だと感じますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1 子育てしやすいと思う | 2 まあまあ子育てしやすいと思う |
| 3 あまり子育てしやすいとは思わない | 4 子育てしやすいとは思わない |
| 5 どちらともいえない | |

問 19 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。(あてはまる番号3つまで○)

- | | |
|-------------------------|------------------|
| 1 町の広報やパンフレット | 2 福祉課などの町の機関 |
| 3 インターネット (ホームページやSNS等) | 4 子育て雑誌 |
| 5 テレビ、ラジオ、新聞 | 6 友人・知人 |
| 7 隣近所・地域の人 | 8 小学校 |
| 9 情報の入手先がない | 10 情報の入手手段がわからない |

問 20 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。(あてはまる番号 3 つまで○)

- 1 仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進
- 2 子育てにおける経済的負担の軽減
- 3 子育てのための安心、安全な環境整備
- 4 地域における子育て支援
- 5 妊娠・出産の支援
- 6 若者の自立とたくましい子どもの育ちの推進
- 7 健診など子どもの健康の支援
- 8 生命の大切さ、家庭の役割についての理解を促進させる施策
- 9 その他 ()
- 10 特にない
- 11 わからない

問 21 町の子育て支援の充実に向けて、どのような考え方を基本にすべきだと思いますか。(1 つに○)

- 1 親の就労を最優先に考えた子育て支援を充実する
- 2 親の就労を優先しつつ、子どもの成長・発達に配慮した子育て支援を充実する
- 3 子どもの成長・発達を優先しつつ、親の就労に配慮した子育て支援を充実する
- 4 子どもの成長・発達を最優先に考えた子育て支援を充実する
- 5 わからない

問 22 和束町が、もっと子育てしやすいまちとなるために、どのようなことが特に重要だと思いますか。または、実現してほしいと思いますか。(あてはまる番号 3 つまで○)

- 1 小児救急医療体制の充実
- 2 保育園・放課後児童クラブの充実
- 3 いきいきこども館の充実
- 4 子育てについて学ぶ機会の促進
- 5 男女が共に子育てにかかわるための意識啓発
- 6 保育園や幼稚園の費用や教育費の負担軽減
- 7 出産や医療にかかる費用の負担軽減
- 8 子育ての不安や悩みの相談窓口の整備
- 9 発達などに関する専門相談体制の整備
- 10 道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備
- 11 子どもの創造性や感性をのばす教育機会の普及
- 12 いじめや差別をなくす取組の推進
- 13 出産や妊娠に関する学習機会の促進
- 14 親子が安心して集まって交流できる場などの整備
- 15 ファミリー・サポート・センターの組織化
- 16 特別な支援が必要な子どもへの事業推進
- 17 その他 ()

問 23 幼児教育と保育機能を併せ持つ施設に「認定こども園」というものがあります。あなたは、これからの和束町に適しているものは次のうち、どれだと考えますか。(1つに○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1 現行の保育内容のままでよい |
| 2 現行の保育園に、教育機能を充実させる |
| 3 現行の保育園を「認定こども園」にして、教育機能をより充実させる |
| 4 現時点では、よくわからない |

問 24 お子さんが小学校に進学した際、学校に馴染むまでに時間がかかる、いわゆる「小1プロブレム(※1)」はありましたか。(1つに○)

- | |
|-------------------------|
| 1 もともと心配しておらず、実際もなかった |
| 2 心配していたが、実際はなかった |
| 3 もともと心配していなかったが、実際はあった |
| 4 心配していたとおり、実際もあった |

※1 「小1プロブレム」…入学したばかりの1年生で、集団行動がとれない、授業中座ってられない、話を聞かないなどの状態が数ヶ月継続すること。

問 25 小学校入学後にスムーズに学校教育になじむために、お子さんに対して、保育所で特にどのような取組が必要だったと思いますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1 基本的な生活習慣を身につけるための取組 | 2 集団行動ができるようにするための取組 |
| 3 簡単な読み書きや計算を身につけるための取組 | |
| 4 自分の考えを言葉にするための取組 | |
| 5 その他 () | 6 特にない・わからない |

問 26 町の子育て支援の取組分野について、[1]現状評価、[2]今後の重要度それぞれに対する、あなたの考えに最も近いのはどれですか。(それぞれあてはまるもの1つに○)

	[1]現状評価			[2]今後の重要度		
	できている	どちらとも いえない	できていない	重要である	どちらとも いえない	重要ではない
[記入例] Ⅰ－①子育て相談、情報提供の充実	①	2	3	①	2	3
Ⅰ 子ども・子育て支援の推進						
①子育て相談、情報提供の充実	1	2	3	1	2	3
②妊娠・出産・育児への切れ目ない支援の実施	1	2	3	1	2	3
③食育の推進	1	2	3	1	2	3
④小児医療体制の実施	1	2	3	1	2	3
Ⅱ 親と子が共に学び育つ環境づくり						
①教育・体験による総合的な学びの推進	1	2	3	1	2	3
②家庭と地域の教育力向上	1	2	3	1	2	3
Ⅲ すべての子どもたちが安心して育つための安全な環境づくり						
①子どもの交通安全を確保するための活動	1	2	3	1	2	3
②子どもを事件や災害の被害から守るための活動	1	2	3	1	2	3
③子どもたちの健全な遊び・学びを支援する環境づくり	1	2	3	1	2	3
Ⅳ 多様な子育て家庭を支援する専門的な取り組みの充実						
①児童虐待防止対策の充実	1	2	3	1	2	3
②障がいのある児童や外国につながる児童等、配慮を要する子どもへの支援の実施	1	2	3	1	2	3
③ひとり親家庭(母子家庭・父子家庭)等への支援の実施	1	2	3	1	2	3

居住意向等についてうかがいます。

問 27 あなたやあて名のお子さんを含むご家族は、現在どこにお住まいですか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|---------|
| 1 和東町内 | ⇒問 27-1 |
| 2 和東町外 (市町村名:) | ⇒問 27-2 |

問 27 で「1 和東町内」に○をつけた方にうかがいます。

問 27-1 あなた (ご家族) はこれからも和東町に住み続けたいですか。(1つに○)

- | | |
|--------------------------|---------|
| 1 住み続けたい | ⇒問 28 |
| 2 当分の間は住みたい (将来は転出も考えたい) | ⇒問 27-2 |
| 3 すぐにでも転出したい | ⇒問 27-2 |
| 4 わからない | ⇒問 28 |

問 27 で「2 和東町外」に○をつけた方、問 27-1 で「2 当分の間は住みたい (将来は転出も考えたい)」

「3 すぐにでも転出したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 27-2 和東町にお住まいでない、または住み続けたくない理由をお聞かせください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------|-------------------------|
| 1 交通が不便だから | 2 商店等がなく、買い物が不便だから |
| 3 働く場所がないから | 4 近所付き合いやコミュニティに不満があるから |
| 5 医療が充実していないから | 6 住宅の選択肢が少ないから |
| 7 その他 () | |

再度、すべての方にうかがいます。

問 28 和東町の人口減少対策として、子どもや若者、子育て世代が和東町に住み続けるために必要だと思うことについて、ご意見・ご提案をお聞かせください。(自由記入)

問 29 最後に、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

和束小学校で調査票をお受け取りになった方は、同封の封筒に調査票を入れ、

和束小学校か町役場の福祉課窓口までご提出ください。

自宅に郵送で調査票が届いた方は、同封の返信用封筒に調査票を入れ、

ポストに投函ください。(切手不要)